

丸子北中学校 いじめ防止基本方針 フロー図

いじめの未然防止

いじめ対策委員会（生徒指導係会）

月に2回、隔週で行う

教頭 生徒指導主事

学年生徒指導係・適応支援係主任

養護教諭

学校

<授業の改善>

- 一人一人がわかる授業    ○一人一人が生きる授業
- 学習規律が確立されている授業    ○日々の授業公開

<道徳教育の充実>

- 人を思いやる心の育成    ○いじめを許さない心の育成    ○情報モラル教育の推進

<人権同和教育の充実>

- 人権月間の取り組み    ○日常的な人権教育    ○生き方についての学習

<職員の研修の充実>

- 発達障がいへの理解と対応    ○非違行為防止対策研修    ○情報モラル教育研修
- 学級集団づくりについての研修    ○人権感覚を磨く研修

【丸子北中学校いじめ防止四箇条を合い言葉に】

- 1【人を思いやる心、命を大切にすることを進めます】  
 明るい挨拶・「心」の大切さについてふれる機会を大切にしています。
- 2【早期発見・早期対応に努めます】  
 「悪ふざけと思った」「遊んでいると思った」こういった言い訳は許されません。
- 3【チームで対応します】  
 必ず学年全体の問題と捉え、学年職員全体で取り組みます。
- 4【毅然とした対応をします】  
 「いじめを許さない」という雰囲気为学校全体の生徒から感じられる学校を目指します。

家庭

我が子への思いを大切に育てる  
 良好な親子関係  
 人を思いやる心の育成  
 いじめを許さない心の育成  
 携帯、インターネットの管理  
 勤労・奉仕する心を育てる

地域

我が地域の子どもの育てる自覚の啓蒙  
 地域が子どもを守る姿勢の育成  
 あいさつと声かけによるスキンシップ  
 地区行事の企画と子どもの参加奨励

いじめの早期発見

常に外に開き、内を開く・・・情報をオープンにしていく  
 傾聴の姿勢と強い絆・連携・・・多くの目で見守っていく

学校（傾聴の姿勢の重視）

アンケートの実施    教育相談月間の実施  
 学年体制での指導    相談窓口の周知  
 欠席遅刻情報の共有    ネットパトロール  
 生活ノートの活用    スクールカウンセリング

家庭（学校との連携の重視）

わずかな変化を見落とさない親子関係  
 持ち物の変化への気づき  
 学校との信頼関係の構築  
 ネット依存度の変化への対応

別表 2

